通 論佐藤進講義 一四

明治十二年二月 十分板權免許 佐藤尚中蔵版

門佐

膜= 外科通論卷之十四八八四月以外以外以外 棋毒多り 既 骨膜随夷八水口 京遊第二十三章寶三及出 人 等八十八 十年年 用一天一日 前章二論說也以慢 炎 0 四月 ○原發性慢性骨炎 ○慢性骨髓炎 ○中 骨 機の ヲ生 疽、骨膿 結 来儿慢 ì 校〇下垂性 軍三衛炎等獨名又 其 **地**○ 乾酪變質 餘 性炎ラ 學 佐藤進講義 焰 ラ骨三波 除夕 膿腫炎症甲科解決骨 性骨炎八多夕八最初 1 ラ合併スル骨 外八管骨,皮樣 門人筆記 及スルモ 頂民造處反 が一次 炎 12 + 骨

市

章 質 質 時 骨 骨膿腫 テ ì 如 發 論 遂 す = 炎 E 生シ 骨,深 炎 病 i スル 骨 ナリ 症ラ原 或 八中心 機 而 ラ生 E 此炎勢力 シテ管 7 1 皮 部二發 單 , ス トス 樣 12 發スル -- 骨 , 質 骨 反 骨 等 = 河 州 多 ,職 シ 鴉ラ 炎 11 スル 7 テ 71 + 及 7 " 慢 續發スルモノ 内ョ 最 説 稱 稀 腔 木 骨膜 性炎 初 1 セン 名 ス ナリ E 炎 1) 慢 ス トスル 外 症 故 性 3 ,, 而 多 7 1) + =管骨,皮 , i 海 波 雕 1 ク クハ其 テ 7 及 炎 + 对 綿 孙 モノハ前 波 1 i 7 狀 限 骨 亦 而 及ス 3 一如 様 局 1) i

鈍 腫 7 火火 中中五角 痛 至 脹 症 汉 テ 沙 八最 丰 皮 テ 7 彌 7 7 著 症 震胃 生 續 4 3 状 初 發 症 1) 1 日 --キ 7 標 浮 ス 7 之 毛 見 症 之 部 腫 = 針 经 ル 由 7 北 + 7 7 1 112 サ 併 1) 發 テ r 送 限 兆 1 發 認 稍、 局 局 雖 = セ 其 i 處 FE 12 ス 4 部 鑑 遂 テ 1 ル E n 12 12 7 鈍 定 鑑 1 井 1 7 -常 其 皮 定 痛 確 作 + 7 111 膚 或" y) 實 用 端 稍 = トス 骨 シ 7 先 ラ破 易 即 + 順 劇 障 7 質 12 故 テ " + 忠心 患 明 開 碍 痛 __ 得 時 部 部 膜 似 ス ス 以手 1-ル

文子が

最 3/9 7 炎 探 初 クハ其固有ノ症状著シカラスシテ 二從ツテ骨質ノ荒蕪ヲ發見レ且ツ腐骨户等 症 井 知 八盤 單易ノ スルニ至ル井八其真症ヲ確 狀ラ外二著 定益確實ナリ 骨 膜炎 シクク 1 誤 見 リ易 1 ハス ス モ 叶 シ 然 ノナ 定 如井骨 スルル 却戶骨膜 币 12 力 日 故 炎 7 7 経

養 前 因 機ヲ失 章既二論スルカ 七月ツ其 テ即チ骨中ノカルク質溶 如力慢性炎二由于骨質其 質ヲ變スルハ 化學的 解 作 用 給

得

川田田市

質 炎 骨,骨 消 レデ 所 ケ 十斗通前 三於 體 浸 テ 大二非 耗 叹 變 谣 か ラ 收セラル、二由 幹 軟骨炎或八炎 テモ ク骨質斯々消 セ レセ 薄 ラ 血管却戸增 二炎 一大二十四 其 トナルモノ 骨組 v 機 ョ生 = 由 同一ナリ シ骨中ノ 織八漸 テ 耗スル 性オス 生シ 其骨 ナリ ナリ山章論スル所り 7 而シテ酷ハ 次 基 对 カルク」質斯 + 内 テナ、 圖 = 3 錐 1 9 1) 軽 示 如 H マラシ 计 外 順灰堂藏板 + " ス 四月 且 消 細 11 E 炎 耗 ツ皮 向 胞 次) , , 7 消 11 7 " 同 名 様 由 临 骨 テ

外形 頂 商

川方言清片

第四十圖

7

モ 取骨 ラ 脛 变 割 部 中 骨 質 央 古 其 1 セ ") 縦 右 内景ラ示 健 上 端ヲ縦 斷 部 两 全 端 せ gade safe

D

ナン而シテ骨體八新

質二山テ復に償っ

1

機

テ 打 變化ヲ發スルハ稀 解 骨髓ハ小 7 十年 角 一美二日 y 撲或八惠部八手術等十少若心疾病新々增 キモノハ探針ラ テ 多星里 血 少ナカラスト雖 シ 歇 管ヲ増多スルニ由テ其色赤紅トナリ 遂 ドシ = / マス益骨質ラ消耗スル井い全り骨 -児ノ骨髓ト其質 脂 テ骨髓 僅カニ 防ラ含三且 子为 骨髓十骨膜ョ 用 氏外来ノ誘因ナクシテ 化膿し或八乾酪質三變 ユル粗暴二過半或八街 ツ細 十久盖之其誘因 ラ同 胞 四 フス 之 ラ 浸 感 若 頂灰堂藏板 スニ 2 滛 + 病 ス 至 12 所 7 ス 故 7 而 機 進 12 容 1 進

一川天雪着

開

成骨性骨炎八其 交 成 骨ラ以テ充填セラル時十五五骨八表 及 反 之三雅ルモノナリ + 5 シテ患 ホレ 對 17 ゲバー ス ル症 沂 1 î 者 機 雖 タル者ニシテ 又 管骨八一部 疲瘦スルドハ切 一骨之二雅 工小管中二骨組織ヲ非常二産出ス 任 7 其 示 主 ナリ其 症 病 通 機 + 炎二 ナス 病 常 ルサハ體 右 生スル井ハ之ヲ全 職腔及とハーエル管 二論 理 ヘキモ 11 断ラ施ス= 由テ 至 スル變 中人諸骨 新夕二 テハ未 , 1 軟 骨 骨 面 即 3 至ルへ 平其 質ラ産 同 チ 詳 炎 問 時 骨 + 明 機 新 12 髓 相 ナ

ス 此 -如 4 7 十十五 句 結 且 ク テ 及 12 1 四月 ツ 新 其 節 然 ス = 水 7 常 明 生 形 狀 例 肥 ス 12 頭 4 狀 7 之 大 3 中 ス 7 益 颜骨 多シン 或 *,* \ + 1) ハ 12 7 皮 六十日 = 1 其 ハ 1) ス 肥 内 殊 唐 7 新 體 骨質硬結 厚 然 7 外 生骨 -骨等二 ラ アリ ス 1-老 生 ス 两 11 件 板 而 ス 扁 病 t 骨 h 1 1 11 i 骨ノ 平 ン 明 結六 7 頭 朋 テ トス人 五 五 重量 節井 表 生 ---其 即 叶 門二 瀬 骨 7 質 Ŧ 面 ス 阳"。 州 非 順天臣截交 Name and ---亦 病 12 發 比 常 海 病 板 凸 發 7 11 見 隆 只管 7 綿 7 機 ス ス 充 ì 11 11-增 7 ス __ 填 固 v 或 骨 名 同 カ カロ Ŧ

外表海部 着一口

ョリ之力為二些少人障碍可来タス二足ラスト

雖氏病性產物下

為サ、ル 可 カラ

ス

第四十 圖

脛 硬 及 大腿骨/ 示 肥大即千

川戸堂市府

得テ 其 ス 髓 ニ比スレ ナ 化 十年 日 司 美二日 膿 質 三論 炎 12 知 フラ 様 罗生 性 ŧ F E 1 質 ル ス 1 限 7 ,成骨性骨炎即手骨質硬結,病 可 , ` 平 * 7 局 + + 7 常ノ骨 消 7 漸 1) 性 硬 ラン カラ 内 固 其 次 耗 州 骨 势 侵 ス 但心棋 ナルハ スルニ 症ハ其 鴻 進 金シ 質 }-硬結 雖 > ラカ 毒 テ テ ナリ Æ 始メハ管 桥 至 盖 皮 ア、チルクムスインテ 症 二由テ生 12 3E + ì 様質 モノト ニ由テ マサ 1) 六 棋 主母 ル 骨ノ内 , ス 内 生スル スル ス 之 カ 片 頂天堂或反 クル 浒 而 遂 新 病 誘 二一一一 リナ 部二骨 四月 ブスタペ 二全 機 因 因 延 質 ハ

常 膜 2 隆 未 而 ラ 病 4 7 二最 州 起 男ラ蔓延 及 ス 膿 限 故 道 種 ス x E 皮 皮 局 1 初 12 ware world ヲ外ニ = 前, 様 ヨリ炎 様 t 属 性 灭 火 1) 質 質 老山口 復 成 セシム ス 通) 骨 漏 12 + /\ 細 性產 内 化 常 性 診 泄 n 部 膿 部了 7 肾 址 ラス セ 11 病 物, ラ破 火火 サ 性 要) Ł 1 刺 狀 髓 RP 并 ル ス 手術 1 戟 前 7 ナリ 中 開 炎 + 名 八漸 = 0 二於 肖 7 如如 i 遂二膿 質 キ 受ケテ 7 ケテ 若 膿 ナ 急 症 硬 次全骨體 i 門 骨髓 , ` ヲ酸 結 Alberto The --ス ヲ外 忠、 膿 He 1-7 ル 厚 腫 盤 所 = 1) ***** 且 易 炎 7 号门 1-Ŧ 漏 骨 ツ 其 勿

川京室庫 房

海 生 併 端 短 十十百分一次三日 論 等 7 水 綿 11 ス 状 症 且 速 片 12 ス + P ツルと 骨 7 ル 1) 海 + 12 7 塔官 時 綿 1) 海 7 中 即 _ 心骨疽 1) 骨 7 膿シ漸 狀 而 綿 P 1 骨 骨 1) 7 故 1 狀 シテ 瘍 骨 Ŧ 化 テ -性 時 手 膿 7 11 中, 皮 ---々骨ノ 骨湯 解 炎 性 リテハ炎 トシ 骨 梳 節 骨 性 質 内 疽 骨 湯モ テ 産 1 内 7 足 + 關 物 瘍 合 内 部 化 云 節 膿 亦 併 */*\ -面 骨 骨 其病 鴻 珠 = 性 為 0 = セ 二著 骨 骨 頂天皇表交 質 × è -塔 膜 由 7 狀 疽 -1-之 骨 炎 溶 1 テ ス 7 7 丰 7 7 解 抑 生 侵 膧 合 右 ス ス #

外永通 海海港山口

胂

孫堂浦

尼

脹 肉 綿 跟 膿 如 1 非 骨文 1) 17 7 抗 中 腫 狀 見 關 骨 7 Ξ 17 若 ス 由 骨 生 *)* \ 節 收 ル -17 Ī サ 1 縮 1 頭 1 疽 7 著 客 上 ス 1) 力 而 7 1 膊 解 シ 合 方 + Ŧ ī 1 17 7 併 ラ 骨 向 + モ セ 溶 空 -7 ラ 大 只 亦 ス 海 従 以 解 ル 12 洞 方 腿 n, 骨 綿 T テ 7 1 -1 セ 等 其 病 ラ 質 IK そ 造 位置 旦 + 1 中 機 ル 大 7 筋 + ル + 1 カ --7 片 由 ル 1) 炎 7 ラ 7 デ 常 戀 收 性 7 / \ 内肉 ス 産 1) 其 門用 縮 筋 骨芽 又 ス 悄 炎性 然 中 端 11 坳 7 1 受 14. 收 北 即 炎 1 F 12 海 縮 片 1 11 -

其 跗 化 卜并直海 4 生 手 骨 王 直 半 膿 或 之三 餘 7 炎 性 是 E = 骨膜 發 7 答 足 雁 全 3 至ル 骨= 關 波 解-1) 1) + ス 一大十日 或八其一 節 1) 易 及 セラ 絶へス稀 炎ョ合併スル ル 手 及 者シク 1 L 水 3 遂 -而 3 シ ス P = シテ 部 其骨 腫 1) 膿 北 内 易 7 或ハ全 脹 v 3 1 テハ 海 腱 漏 y Z 如 1], 7 旌 綿 77 而 鞘 ナ 出 皮 アリ 骨 ス 炎 部 唐 ル 様 7 若 尺骨 腕 力 嗾 骨 肉 各 症 习破 7 骨或 并 呼-頁天堂表页 疽 故 --11 雅 其 荻 ----腕 -皮 開 階 瘻 ハ 炎 唐問 骨或 地 12 ス ル 跗 答 7 腕 片 症 ۱, yare andre 骨 占 £ 前 7 7 Æ

川川

出

調

形

7

1)

綿 炎 大 中 所 其 ナル 如 性 内 骨 广 産 キー 血管 乾 *)* \ Arm 1 略性内 管 酸 常 糜 物 P 骨 粥 種 ス 17 ---溶 端 1 様 即 师 發 乾 骨炎 生 酪 或 慢 種 解 乾 千 冰 類 甚 質 酪 性 ハ セ 1 炎 4 unio page 物 }-跟 サ -變 骨 属 ル ----7 如 之 云 雅 填 等 丰 死 即 ī ス シ 骨 骨 易 充 7 4 ル 上 1) 遅 中 慢 易 片 ス 牛 加 + 性 鈍 而 7 -2 丰 ス 骨 */*\ 骨 發 它 全 性 種 テ 空 17 炎 見 慢 1 1 其 洞 其 骨 即 性 ス 44 骨 乾 7 發 炎 7 酪 椎 造 生 炎 11 P 1) 骨 派 質 海 1) + -

出 大 右 ス 12 論 スパポ 中 ス 有限たしつ 二於テ始 ル 只皮膏 ンヒッキ氏ノ 乾 酪 破 性內骨炎多最 メテ之り鑑 開シテ聚粥様、乾酪 経 驗 九 初= ---定スル 據レハー 鑑 氏にうたして 識 7 ヲ得 物 ス 7. ル 漏 7

第 椎 四十二 乾 7 酪 内 圖 示 旧 變 其 セ 質 炎 शह



外彩道 論 推出四

湖湖

脉

變質 水 限 即 五 局 7 ス 丰 ナ 艺 急 孙 力 4 ラ 性 1 12 ノ全身 7 如 ス + *>*\ 且 中 疾 骨 'n 心骨炎ハチフス 惠= 病 猩 疽 徨 ヺ Ξ, 續 熱 闢 無 痘、 發 ヌル 係 スル骨炎八殊二 麻 シ テ生 骨 疹 瘍 老 患者三發 スル 二曜 1 如 7 丰 1) 解 易 發 ス 乾 疹 12 + 略 病 カ

其

他骨炎二由于乾

略 = 變

レ

タル

近

部二時

1

テ

聚

粒

結

校

7

發

見

ス

ル

7

P

1)

結

梜

۱۱

其

初

×

份外

變

ス

殊

=管骨端跳骨或八推

骨等人

海

鸽

状

哥=

1),

テ

其

色

灰

自

+

1)

1

雖

K

終二八

乾

歐

質

症 鑑定慢性 得 發 セ 認 = 7 ス 4 = 12 就 力 - Carried 12 ッレ E 1) 鎚 如如 尺 テ E 输 骨膜 テ かる 7 由 鑑 肺 7 1 每 とと十四 極 テ 誠 ス ラ 若 1 带 過中 炎 間 シ ス 12 ス ス 然 採 接 17 及 72 孙 其時 骨 針 太 , \ ---.7 1 V 批 9 炎 之ヲ K 喉 如 期 1 用 围 形 頭 丰 ンサルとも 二著 難 鑑 骨 = 于 北 疑 直 由 察 結 定 ナ 及 7 = 1) 1 r テ シク 梜 ス 蔓 ル 7 さ 1 既 r N 骨 順天堂或及 7 延 = 結 之ヲ 直 ス ヲ檢 家 孙 1 2 7 核 千 大 7 鑑 得 1 知 1 論 查 生 如 11, 症 定 ス ル 丰 説 7 活 12 7

)順

万堂 湖

形

能 消 轉 1 消 大 生 症 見 位 耗 ス 7 7 + 1 儿 鑑 , \ 12 + 1 -17 セ 當 識 骨 シ ラ 7 ル 其 夫 骨 少 膿 而 12 E ス ス 骨 11 腫 + 1 ル 骨 テ 骨 1 カ 7 + P __ 連 瘍 體 生 助 1) ラ 由 1) 位 續 又 中 ス 只 = 1 12 ス 骨 由 置 ラ失 病 各 12 + E 膿 テ 7 7 呀 題 1 ス 深 腫 , 轉 見 7 -1 2 骨 p 形 ク 11 十 テ ス 茶 骨 テ 之 状 如 ___ 12 E キハ 燕 椎 ヺ 消 及 11 E) 骨 骨 鑑 7 亦 耗 1 T 受 定 蔓 稀 5 多 質 即 --時 合 ケ 延 ス 17 1 千 骨 多 骨 1) 併 亦 ル _ 質 孙 症 水 1 _

見 7 紡 令 消 指 火 短 十月百分 美元日日 生 績 風 1, 1 州 耗 + -義棘 1 於 状 ス 12 + ì カ セ 12 テ 7 テ ラ モ 如 1 7 位官四月 2 腫 四月 ス 7 + 所 ない P 荒蕪 テ 張 即 ,缺 7 + 7 カ 肉 チ = 17 如 ス 17 ヤ 芽 在 然、 + 腺 12 七 即 骨小 7 7 惠 7 受 病児 之 病 于 テ 骨 7 連 形 指 1 惡 性 *>*\ K ク 填 義性 門 全 續 ヲ 容 指 趾 12 檢 瘍 ク 骨 F 維 克 と 肢 7 ì ニシテ昔 骨 ì 骨 或 或 持 既 ス 7 或 ハフス 二其 瘍 質 , 12 モノ セレ 腕 八四月 片 7 = 由 E 外 員人生成友 *>*\ 5 9 消 前 4 外 幹 門門 肾 醫"之 耗 圍 テ + 12 四月 二四月 質 ウエ 良 -+ 1 ス 質 猷 全 ラ -AP 7 ル 疽 門 7 7 ス 1 丰 7 7

中 7 臼 31 + 股 7 文思 12 骨 生 關 存 1) -稀 ヤ 力 F 21 骨 由 1 節 E 7 1 ス ス ラ 通 轉 7 テ 1 ス 7 12 72 72 蘇 腱 其 轉 17 位 1 然 1 7 位 1 = 1 、繁 位 1 , \ ---5... 3 72 湖流 置 育 由 片 等 海 由 17 雖 殊 加一州 四月 綿 然、 關 7 21 テ FE テ -緩 著 南 常 状 大 馮 股 短 12 四月 瞬 縮 片 醍 肘 縮 ス ì 節 開 *>*\ 由 1

11

F

1

-

類

似

ス

洲

7

切口

節

膝

淵

高

些

E

發

ス

-

於

3

72

D

如

7

著

ス

RP

赤

股

關

節

·Ł

方

脱

漸

次

1

ー
う

-

向

.7

ラ

產

テ

消

耗

せ

7

12

7

少

ス

其

他

大

能

骨

頭

或

-心遗 短 消料 成

>>

指

骨

茶

縮

ì

7

11

1

__

此

1

如

+

症

ヺ

發

ス

12

や

ラ

V

僅

7)

指

1

形

状

惠 健 骨 柱 位 右 3% 12 向 十五五 病 全ノ 瘍 7 テ 宝 ラ 陸 苦 論 テ 轉 ス 状 些东 屈 椎 山 江 ス 冊 即 曲 5 1 セ 諸 千 せ サ 消 >> + 12 E にどって日 倔 骨 サ 7 ル 耗 ス て 传 12 7 可 7 , 7 稀 せ 7 轉 大义 病 推 得 ラ i + 骨體 得 持 + 位 柳一箇 ス 12 12 17 = 然 セ 次 12 故 V 7 并 ì 此 二椎 或八數 門 -E 固 11 + ス 十二 17 其 推 椎 丰 瘍 骨 是 21 於与 柱 基 Ŀ 3 機 頁人是成反 箇 === 礎 7 ハ 部 尚 及 由 尚 腫 一層 棘 7 , 生 -突 失 推 位 ラ _ --ス 骨 由 之則 其 生 起 12 7 ス 体 椎 -7 ス 12

第四十三圖 骨 推 啃 質ラ 前 荒 兼 部 ヤ 肾 ì 膜 F 炎 7 7 及 K 示 骨 ス 炎) IIII 7 生

旅

骨 生 寒 殊 抗 ス 力 局 腺 質 冝 松 ス 11 12 消 部 腫 輓 作 ヹ ス E 症 耗 在在 述 7 12 1 用 7-1) 状ラー言スへも 1. 弟 村 留 解 7 + 證ス夫し垂 ---桃 就 以 y 割 マ E ルモ 其 膿 二人正 的 + ウニ Ī 1 流 11 1 十 1 1-開第 病 通 ī 延 膿 骨 徴 スル 氏 流 係 路 _ 7 > 1 腫 __ 7 及ヘンケ」氏 延 7 7 問 1 阳 概 + 1 ス 围 每 原 Ŧ 方 7 ス 土 多心 他 2 向 E -7 集 キモ すニ 7 7 軟 說 1 說 1 積 頂 組 _ 明 雖 漸 天堂表发 7 織 明 2. ス P Æ 驗 1 >> テ ス Q 7 谷 流 雏 即 ħ K _ 柱 由 重 ī 延 7 Æ

+ 12-路 ī 務鞘、新骨等 7 1 述 哥 推 後 *>* 7 ス 濃 湯 然 淵 既二 脊 , ĭ 3 1 T 1) 推 治則 腹 論 ラ Æ 12 神神神 膜ノ 發 中 時 in + ス 之二 抗 ス 最 1 ス 朝 ル 1 ルヲ 帯 後 ī 初 雖 シ 力 慢 テ テ 1 部 林 IE 如 最 性 セ " 稀 後 1 別 骨 + 影松 部= 沙门 y チ モタタ ナッ 膜 浒 大 = 跡 腰 好三曜ラ猪 炎 シト 向 於 總 明月根フ ナル蜂 筋 upoli marrie 17 テ テ 集 膿 罹 ス テ ニルドア 流 川州 高) 下 街 1) 孤堂 易 ì 31E 織 7 スル モノ テ 印的 如 垂 丰 ス 浦 7 部 F 何 ス 12 ス 常 垂 制 然 磁 12

骨症 或 發 由 溢 直 病問 其 軟 内并 或 , 發 ス 骨荒蓝 他 11 11 跳 慢生彩龍 スル 道論 曽テ 性骨炎二由 急性骨膜 + 骨 打 3/3 アリ 等, 候 樸 足關 がた十四 7 7 稀 康 受ヶ里 然 短 炎 受 + ,人一時外傷,為三慢性骨炎, 節,外外 炎 111 ケ骨 Æ 7 1) テ全骨ョ 7 骨ョ 浒 双發 1 17 以 1 髓 ス ス 孙 傷 テ 打 12 中二 如 然 病 最 + 外 撰 7 ョリ レ 氏 消 勢ョ骨三及 元馬 ス 以 血 四十四十 傷 耗 其 液 大 12 + スルー ナル 部 井 3+ ---カ 7 頂天是表交 11 ラ 二化 由 溢 y 亦 管骨二震 テ ス 出 水 膿 發 1 ス T 同 レセニ ì 脫 17 7 ス 症 ス 加 遂 生 骨

膿 性 芽 葯 た 北 曾 乾 質 全身 两 性 孙 罹 尚 计主 醉 テ 誰 加 11 址 炎 1], 莉 7 E 乙 11年 門炎或 ī 光 健 7 腺 12 F 公員 被 伴 於 将 嘉 養 ス 及 如 加 12 12 ハル 症 瘦 宜 而 之 梅 7 丰 或 漫 外 丰 7 ì 鋭 ル 傷 性 71 Ī 交 7 1] 7 哥 性 ī 惡 槑 得 骨 以 后 デ 型。 瓶 病 液 炎 12 テ 炎 症 淡 片 給養 吊 質 II. ヲ生スル 1 11 3 ヲ生も易 退 1 源) 却 即 十 1]1 症 -} 1 ナ 界。 全 17 ナ 7 セ 23 7-見 7 1 F 11 7日 7 關 ク 1 ī 7 人 E ,\ 或 机 節 1) 人 ī 21

多

腺

且

内

慢

當 或 7 合 骨 = 肉 + 11 椎 八大 梅 件 塘 茶 7 奉 哥用 用法 性乾 侵 發 ス -70 派 はない 体 .. + 11 ス ス 諸 性 1 -性 民 th 7 12 7 骨炎 130 扩 丁時次或八成 開海 火 以於月 7 7 H' 鴻 1) 7 + 如 土 時 17 丰 湖 及上骨膜炎多最毛發 7 カ 或 直 ラ 上 1. + 哨 梅 i , ス 發 + ス F 走 胸 スル 12 胞 輓 ス 骨 前 骨 11 梅 ~ 性 近 的所 骨病 諸多 太 i 青 上头 17 7 盖骨 到 9 T 性 1 1) シー 膜 稀 1 四。 -}-護謨 次二 海 党, 式 河 突起或 頂人管成及 7. 1 11 ì 1) 者 , Table 唯 th. 明 四四 開於 易 例 され 門炎 隙 1 膜 极 丰 疽 ス 1/ 自計 旧月 月, 炎 7 义

涛 7 ナラ 3 カ 2/12 义 达 リ生 ク紙 1 计 + 因 シ }-リレ ス 1) 1 12 + 1 骨 1) F F. 能 シ 建州中国 息 鮮 諸 局 又 压 剖 学 王亦慢 腺 寒二 共 般 ない外来 的二之月說 病 ノ骨 性骨 疾 症 T 患 1) 7 炎 及發 テ 如骨 明 三美 小 及 スルフ太タ多 帐 必水人 E ス 四日 加帅 7 习外 12 派 醫 翻 云伪 脏 F 發 外一 炎 生 フ等 棋毒 傷 ス 7 外 カ 席 22 12

〇第三十四 章

慢性 骨炎骨 瘍 及下 垂

療

法

水

原

/熊

腫

張

0

慢性

骨

炎

及

F

垂

膿

腫

齊

后

0

慢

性

骨

炎

7.

症

候

總

論

○續

發

性

膿

腫,

沿

機〇

門 他 門 セ ント 敦 炎 炎 冯 性即 1 炎 漸 肾千 性 ス 次 炎海 状 11 华 岩; ---計 綿 機ラ 縮 1> 般 1 炎 シ 沿 + テ遂 論 性 漸 1) スル 新 1 スへ 生 雖 三變質之 ì 物 作 H पृष्ठ 机 用 先 ツ 肉 7 千 最 7 肉 芽性 竹美, 説 瘢 并 初= 丰 順 痕 八其 肉 細 7 学 發 織 逐 沿 性 生 テ

1

頁是管裁災

ナル 纖 化 生 3 C 1 洲 粮 泄 能 維 河 -1-ス ス 機 省 性 痕樣好 デ 12 1) 12 ス 帖 數 膝 ナ 知 E 过 多 結 滑 1127 1 -0 合人又骨炎三由 組 1 復 十分 組 = 又 郑丁 7 織 骨 毛 織 游戏 P 轉 7 於 ス 學 1) 細 ン球 -三由方互:連續 ル 位、 二潰瘍 當 化 テハ膿 <u>-</u> 7 7 批 見 結 ì 論 化 組 而 7 ハス 7 1 生 織 ž. ス ì ス 故二 ì テ Ŧ. 哥 排 胞或 亍 ル テ 結 曾 1 , 泄 市 其 皮 ハ結 -漸 *,* \ 組 亍 ヒラ 肉 藏 部 禹门 肉 缺 7 次 芽,八 并 ---損 1) 消 寂 州 樣 12 学里 織 上 中 问 燕 17-1 1 セシ 7 シ 119 碶 油 = 12 v 11 二級 7 漫女 發 固 キ 研 線 防药

11 逄 然 椎 失 缺 十十年 前 六十日 液 數 シ骨 体 損 鈍 同 フトキハ ヲ連 浪様結 E 1 29 性骨傷ノ俗セントスル 部月填 7 1) -}-1 ナリ 片、脱 續ス而シテ其瘢痕組織八遂三化 全骨質 加 難 陪 即 例 充しあしテ 組織い目 シ F 之脊 ラ生で遂ニハ 雑し然 トス 擬痕樣結 ラ生シテ脊 推 7 体 九后 所 消 經 骨質 耗 肉芽瘢痕二化之然 組織ニ由テ其上下ノ ル二従う遂二化骨 肉 推习舊位:復 ニハ先ッ骨疽二陥 セラレテ其電り質 1 芽 x 7 ヲ殺 損 一頂天色成及 とヤシ 生シ --丽 骨ス ス ル

後 17 于 1 肉 骨 对 T 他ノ機 遂其化骨 化之或八化骨スル 疾 芽ラ發 如 1 **,**` = 由 患り制スル 族 十 死 全 哥 運 惠 身 能二由テ 鈍 テ 生セン ョ附着 ,營養障碍 ヨリ 死骨片月容 性骨湯 E 老地 テ 生 沿 難 ス ス Zi, 12 出 ス 7 12 11 シト 健 生 ス 12 -_ 寒膿腫八多り八遂三皮唇 12 關 康 至 解シ其肉芽 スル £ 亦 スルノ 7 7 骨 1 係 大 テ 11 剖 --ス 7 ナリ 3 ル 沿 7 Z 難 ヨリ 然 即 クハ + ス E , 肉 遂二結 千 ラ 12 V 1 骨 全身 芋ヲ發 任 7 ス ス _ 時 P 疽 活 シ 病 7 組 7 酸 陷 或 織 生 i K

骨, 1) シ テ 之二至シテ其壁 合着シテ 7 八十一百 美二日 丧 沿 ラ 寒 其 開ス此り如キ膿腫ハ先以骨ノ疾患治ス 人 疾患既二治スルトキハ膿及膿球八大 生スルニ 面二肉 12 膿 裡 サレハ 面 7 膧 治スルーナキニ 并 破 冰 開 頹 P ラ威=發 根 + 漸次萎縮 敗ノ機歇る ラ カ セスシテ皮下二止 治セサルラ常トス + ラス レハ成 生 1 ス ì スルドハ其壁 アラス 從方 あシテ 然 1) 難心若 v 空洞 Æ 1 然 此 貞天然成及 マリ 沂 血管习道 ī 狹 機 氏 而 右 四 7 稀 面 Æ 2. 半 路客 膿 ----4 r 破 テ 度 1) 腫

囊 碎 豫后 F 蒙 7 11 ス テ 状 吸收 训 稀 シテ E 時 糜 ヲ成 ル骨ノ貴要ナルト骨及と軟 骨炎或八骨寫 + 微 1) 粥 = y 1] 樣 ì 方 細 ラレ 總 乾 又時 テ テ ノ分子トナリ Ť 老出 膿 其 寒 酪 沿 癒 膿腫 腫 内 物 トレン ---7 1 _ スルハ大タ稀 惠 裏 雅心惠 微量, 71 テ 皮 悉 内 面 下 = 1 吸收セラル 7 \ 色者ノ 遭 フ 膿 ----搬 流 様 狼 アリテ コ 動 液ラ 豫 部ノ化膿 有 様 ス 物 1 7 組 后八疾 其膿 瀬入苦フ 織 吸 Ŧ 7 收 1] _) E 患ラ 幾 1 } セ 由 雖 全 ラ ナ i ナ

身 テ發 幸 脊 硬膜 賜 曲 二堪ユル性 十十直角 骨中 體 义 孙 二治 麻 由 テ之ラ次二論 云 スル全身 7 如キ テ省 味二脊 1) 褲 テ 险 ラ生 質ラ 症 雕 症 セ 如 症 长十四 狀ラ 7 何ト ノ官 ヲ及 柱ノ骨 ス 具 ク軽 擁 ルカ 誘 フルモノナレハナリ ナレハ脊 张 木 護 ス夫レ脊 重 瘍 2 7 發スル丁意外二少 如 ス ン然レ下脊 二由テ之ヲ定 障 而シテ脊髓八能 即 ヨリ 碍 F 危險 柱骨 化 髓八常 又何之下肢 十九 膿 鴉二 或八脊 症 -柱 頂天堂城及 7 4 罹 1 發 强 可心柳 ク鸞 骨 勒 膀 柱 スル ナキ ル 惠 1 井 胱 灣 多 ,\ 直 曲 11 3

古 開 時 然 7 =/ + 殊 典 發 义 丰 人 揭 任 テ ·P 力 11 _ ス 患 豫 1) 中 テ 17 シ ル 12 7 砂 松 テ 后 ル 加 7 術 多 患 最 之 稀 ス ---ニハ 部 膿 闡 然 7 页 7 + モ 労 施 著 應 雕 " 發 係 1 性 夹 療熱 + 7 1 熱 E ス 3 總 續 状 所 ハ ナ 11 ス ル 極 1) ---1 7 發 テ ル 7 最 發 调 慢 テ 比 7 如 1 ス 常常 中 性骨 + ル 發 2 7 E スレハ スル 易 發 全 大 E 11 1 發 1 熱 ス 7 病 シ ナ 熱 珠 發 全 即 熱 八最 1) F セ = 度 身 亦 熱 + チ 1 セ 膿 ル 單 廿 之 初 + セ 性 腫 易 ル 熱 7 # ス _ 熱 自 米 性 破 ル

L'AND

市部

炎 州 開 テ 弛 + 1 慢 張 ス 生 性 y テ 通 如 垂 熱 其 潰 惡 丰 膿 間 綸 臭 膿 且 爛 腫 十 歇 ì . " + 破 性ノ 腫 症 , テ 卷十四 7 丰 綿 曾 開 朝 17 三 絮! 膿 發 1) E 卅 テ ス 9 漏 テ 毒熱 時 熱 ار 其度 ス リ」を 出 ル 如 + 速 方 1) ス 丰 E ヲ降 ヲ 11 E 發 凝 1000 Samuello カニシテ 1 テハ 1 1 スル 傾 速 雖 結 昇 E 干 俄 膿 1 ク p スル シタ 氏 二變 7 腫 終二八敗 p ファア 其 ---頂天是鼓支 火 且 ヲ常トス 1 7 發 1) 初 シ + 裡 テ急 破 力 熱 殊二大 面 膿 7 稀 ラ _ D ス 曾 混 7 性 鸣 ス

外出 漏 ス 而 是是 膿 毒 症 7

ス

11

ハ

-

X

川川

上海里

抗液

作 垂 可 1) 様 用 膿 由 腫 1 + 或 惡 出 者 ラ 申 ナ 破 性 ス 1) 說 開 日 而 テ E 其 珠 全 后 ク 7 主 1 身 空 慢 -裡 所 Ŧ 空氣 氣 性 面 症 外 ル -中 摄 力 炎 症 ---7 中 俄 未 頹 發 ヺ 有 1 , 敗 9 發 力 シ 酸 空 詳 機 1 units quarte テ ス 時 機 氣 ル 物之力 素二典 發 急 明 膿 性 7 ナ 期 ハ ス ラ 催 腫 12 惡 炎 カ 原 中二富風 ス 諧 進 11 候 1 1 如 ル 般 ナ セ 1 ス 何 1) E シ + 普 1 A 右 入 ス

_ 3 源 7 性 編 ラ し十一日前 1) 源 因 障 サ 7 + 帯等二附着シテムレョリ + 12 膿 多 = 因 小此說 碍 キニ ル 申 力 + 旦里 腫 スル モノニ於テ テ 壁三炎症ラ起 + 7 如 ニシ 破 ラ ī ----固 テ 非 開スル等皆一ッノ刺 t 且 由 ョリ ツー 且 ルヘシ又 テ ス 劇 即 ツ 熱 誣 膿 種/傳深毒外科器 チ 熱 症 ユヘカラスト 膿 發シ ラ發シ而 汁 7 時 起 惡 膧 臭 膿 トシテ 且ツ局 發 7 三 スル 刺刺 7 腫中二窟 带 衝 空升 レテ他二著 難氏益 膿 處 シ或 頂天堂盛坂 t 1 ニシ 7 疑 ノ給養 スシ テ 漏 械 八他 入スル 7 テ良 或 出 ~ 州 ス p 機

骨炎 ŧ 古 症 可 P D ラ 后 ス 恐 1) 11 被 7 ス ス 11 論 症 ラ 開 浒 及 , \ 12 1 1 乾 説 ス 7 木 ス ス 見 如 關 性 豫 1 故 12 ス ス 雖 丰 堡 后 ル + 7 = セ 症 12-宜 汧 +) 肉 純 Æ 火 ス 其 并 性 1 ì 7 ----之 ス + DIDIN 7 或 骨 丰 7 i 以 准 理 化 1) ナ 炎性 炎 **>**\ テ 7 若 £ 皮 講 慢 膿 之 , テ -7 性 F 究 外 新 rŁ -7 3 ------考 更 ---傾 7 生 F ス ス 経 於 坳 v 女口 ラ 12 _ + 7 其 過 ,\ 易 テ ス 7 丰 11 炎性 批 大 僅 源 全 故 i 7 膿 身 去 --且 由 カ THE PERSON NAMED IN 肉 危 産 ---腫 " _ + 12 ス 危 并 化 化 E 殿 坳 1 力 膿 7 著 膿 開 酸、 性 方形 + 11

老小

膿 1) 總 腸 i 1十五 前 大 見 明 H 問湯 從 由 外 + 7 " モ 消 来 ル " ") 全身 1 部 テ 化 I. 簿 7 + 盛 徴 美二十四 機 1) 誘 知 + 15 13. 熱 症 + + + + 如 + 因 14 申 1) ル 1 ラ 全 ナク 可シ 何 ル 者 サ 11 局 + トナ 而 12 速 11 處 ラ レテ テ 即 劳丧 レハ 危 ス 1 ---= + 由 惠 患 頹 殿 病 且 是 者 シ 者 ル " 敗 症 性 三 i 滋 ノ時 且 ') 全 7 ----+ " 膿 關 養 ŋ 雕 身 發 是 身 計過多 スル 1 頂矢室麦友 * 係 物 期 カハーハ 贈 給 7 -7 7 亦 有 吸 七言歌 養 以 於 稀 收 不 テ F ス 職 良 瘦 + ス

節 節 關 外州 脊 ナ ス 節 1) 指 膝 椎 ì ---最 骨 關 其 テ 由 1 1 ス 北 冊 節 異 他 然 同 テ E 時 危 大 瘍 豫 7 足 ナ スレ + ル 紫 關 影 后 H ------老品 骨 節 惠 由 "大 ル upith tyseth ナ 1 4 吉 關 瘍 宝 從 11-亍 12 1 節 骨 大 部 = チ 凶 -----7 E 曜 危 瘍 紫 豫 骨 局 3) 7 + 1 險 幹 后 ツヽ ル ル Tapa Tapa 1 4 2 属 垂 貴 + ル 4 + E ス 去 1) 7 危 膿 共 要 部 文 上 凶 險 1 之 腫 分 丰 + 膊 侵 症 ス 7 -1 7 毛 12 1) 肘 大 反 生 # 7 F ル 招 例 及 ī 否 17 ス 7 Party P テ 之 ク 12 1) ラ Ł agein Specific 數 關 股 井 例 サ 力 箇 片形 隣 關 稀 ル 如 2 11 セ

其 土口 易 后 總 骨傷八年齡二由テ黎后ヲ異ニス患者年少ナ ゴナリ 十五五年 骨炎下骨膜炎下三狗以及又全治 至り 亦 他 ス テ 一骨病 骨傷 1) 同 殊二給養不全ニシテ 故 豫 シカラス全身棋毒ョリ 如 ア原 八元 后 ナリ之学及シテ 何トナレハ治術三由 一九二日 告老年ノ トナル全身 十八年数 E ノハ之二友シテム ヲ起ユルモノニア 病/ 腺 消 病 二上三 異 来ルモノハ酸 削 質 テ マ ラ ノル ナルニ従テ スルモノ 頁人是成文 制 児ハ ス 12 豫 難 豫 后 7

雅 病 骨 催 右 死 缺 + 傷 1) 遂 心 三比ス ħ 惠 論 死 遂 向 -11 Ŧ ス 者 油 -いれ 金貝 7 ス 陷 12 消 常 7 ス 1 血 2 滑ノ 膜 12 + ,\ 12 症 削 + 1 **新州** 尚 ス ス ---7 E 7 極 ス 大= 慢 来 豫 見 12 7 性 松 后 3/ ナ 1) ,\ t **>** テ 難 州 1) 結 皮 化膿症ニ由テ ì 梜 肉 1 死 凶 右 下 スル 肢 漸 FL ラ生 + 如 __ 揭 7 ル 丰 マ i 贏 結 7 浮 ラ常 E モ 瘦皮 核 1 ル 之 腫 , 漸 速 7 カ __ 1 __ 層為 為 結 種 ス TE 次患者 カ 7 往 梜 1) 亡食欲 造 全身 病 死 テ 白 延

做 以其反應粉質ノ反應二同レキョ以テ其變質ヲ 質性變質ヲ發見セリ此變質八肝 患 病 細 **小斗鱼** 新 美 上口 由 理 者の生力脱七十 セ 血管ョリ其實質中二一 1) テ 肝 解 4 り柳 其實質八外見上 剖ノ 由 職 汰 胂臟 V ョレテ只生力脱亡,極三至ルモノ Æ 進歩スルニ及ンテ .好口 輓 洲 及上腎臟等二豚 井患者 近 血 病 液調和不全八二 体 性 1 解 質ハ 種 屍 前ノ城 ,物 7 二十四 死, 豚 脂性變質 山山 -質ラか 職 脂 視 スル 源 頁是此處支 ~ 脾 行 類 因= 職 因 沙ス **野**職 似 即千 片ハ 7 i 歸 且 = 且 多 y 7 セ

割 斯 粉 1 12 各 ス 質 里 其 师 7 ス 12 7 テ 稱 中 i 略 沪 11 + 其 名 說 見 7 類、 义 ス 沃 大 切 添 テ 7 Y ス ス 陳 面 異 藍色或 所 ì 12 ~ -7 计计 ヺ ---難 1) + i 沙 ------注 17 沃 1) /\ 以 Z 7 加起病 陳 十 浒 未 八董 只 固 7 工 1) ***** 其 7 9 而 脂肝 3 學 花 注 1) 如 1) 論 拖 × 者 7 7 后 病 類 凯 冲 色ラ E, 變 物 徐 中 理 ス メッ 1 計 質 最 口王 質 ル 解 4 2 /\ 胡 論 ス 即 7 1 セ 12 王 = 是 學二 真 緊 中 硫 汉 代 ì 千 内 デ 11 其 酸 要 性 源 其 赤 腌 派 洋 反 7 7 7 + 豚 應 反 详 注 山山 褐 12

广

ス

17

色

切

力1.2

應

E

脂

質 12 沂 透 1) 12 7 又上上与少氏八兴 7 十十直角 順美十四 プレン 豚 ス 種 信 胶管 贴 諸 + 瓶 ニフラ 質 スキウ子氏い右 說 , ス 12 レステ 十继 外二在 中 物 且 含有, 約々未り何 質 有 ツ 機 維素,二物 日 ナリ 7 坳 テ 酸 P 斯 固 中 類二 坳 リーンノラ谷 只 質 流 蛋 形 し カ , 質十 週フテ容 ノ粉 動 豚 雨氏, 白 是 体 } 脂 ナリ此ノ 變ス 質二 品 ŀ 質 何レカ 說 有 ナ 别 11 ル 1) ヲ信 解 正出 類 ス ス 如力 ル 頁天體裁发 非 テ 白 £ 12 ヤ ス ノハ 脈 评 質 用 12 7 ナルル ナ 壁り 豚 --ヲ ル ス E HE FI. 珠 信 7 _ 類 1 宿氣 質 于 7 力 + ス ス

フハブ 慢 甾 腺 丰 1) ---ナ 性 哥 由 RP 至 件 及 ラ と 漸 哥 テ 炎 ラ 1 1 水 千 通知 肝 惠 内 膜 次 部 ス 12 骨 職 夹 聯 腫 病 i 1 3 總 牌 明 脹 及 1) 7 1 ----村山 骨 合 i 主母 臓 豚 77 丰 述 テ 体 腎 時 接 炎 併 脂 物 + 11 Bulling 中 1) 固 臟 性 ス 7 ス -慢 シ 變 水 12 加 叹 12 及 3 收 質 性 之 1) F 水 脈 7 L 腸 膿 水 冊 全 脈 腺 血 ス 7 生 管 腺 炎 + 液 腫 化 ク 12 膿 浒 之 7 力 i 水 7 易 續 運 生 由 -ラ 調 脈 --吸惟 雅 塔 /明阳前 發 腺 ス 和 ル ì + 1) 力口 7 Ł ス 12 被災 1) 易 部 脈 2 12 __

結

核

门

障

碍

入

12

壁

浸

乾

酚

水

脈

i

益

7

柳 身 安 突 療 療法骨膜 質三變 十 并 通 論 慢 法 置 療 故 ョ木 ル等 性骨炎 17 法 7 ス 詳 12 スル 綿ニテ 肢 炎及骨炎, 7 如 緊 ス 是十四 總テ 何 7 久 可 頸 骨 P 要 7 1 シ然 惠二 般 トス 病 1) 二聚幣 勢ラー レハ 療 療法 又 則八先 P 下 1/ 運 = 所 上 ス 晉元盛 肢 動 12 Ŧ ヲ 或 7 1 " ハ主 四四 三王六 *>* 惠部 骨 總 要又味二時 11 别 惠 Ť セシム 誤 トシテ局 レテ 頂矢監藏坂 "/ 7 -之 安静 局處及全 P 7 テ 適 打擊 1) V 炎 處 位 -開 + ス

節 積 慢 水 ス 患 潮 性 7 骨膜 制 述 v 沂 ス 殊 即 與 部 E 又 i 髙 其 炎 水 馬 沿 ---7 務 发 機 水 蛭 位 効 12 7 ス 等 吸 12 蛭 L × 7 12 時 冊 置 角 或 催 モ テ 11 E 炎 炎 慢 冰 力 7 /\ -性 毒 性 基 7 吸 1 ī ス 11 安 産 良 沿用 炎 羊 症 9 毛 静 多 永 坳 狀 , 7 7 急 法 患 反 " > 7 7 + ス 持 性 分 最 消 復 部 即 初 續 發 炎 解 ì × 11 = 7 E 貼 法 贴 靜 緊 作 + テ ス と 顯 脈 期 17 v 11 要 ス 12 ì 被 17 出 りし 血 + E 4 適 限 外 4 12 入 做的 却 總 中 药 ル

非源

門側

12000 月 10000 月 10000 日 100000

里 慢 势 良 合 ラ 招 十十直向 宝江 南及と水 性 然 併 ス 發 背 モフビ 輓 セシモ 7 7 近工 炎 作 17 恐 例 , 恐 7 12 銀 察 之 初 7 ス D 7 7 軟 哥 期 7 i 1) Sp. P 1) ルクト 膏稠 1 良 テ適 處 ニハ 1) 又 即 # 7 3 劾 氏 故 下 手 厚 氏 度 1 吸 ÿ 剩 与 -硝 ギ ,\ 川川 收 .7 経 = 處 ヲ 慢 酸 ムして 反 之 藥 + 驗 7 復 銀 性 如如 7 及 ---刺 二七 ス 幾 溶 t 由 炎 施 丰 戟 ス 液 軽 ル 者 馰 之或 = フ 高月 頂氏此成及 水 サ 易八誘 處 " 井 *)*\ **7**\ 囊 尺 療 7 馬 渡 沃 劇 法 7 11 洪 導 P 勞 痛 稱 **)**\ 加 或 加加 炎 用 カ

用 凝 类 軽 17 i 塩 膿 布 易 劾 7 C 明 it デ 和 片 F 7 7 T 錐 瘍 歷 吸 ī 17 初 1] シ 開 收 迫 水 Æ 又 7 若 テ 最 化 浴 編 發 ì 7 セ 2.5 熊 膿 慢 带 汲 初 ラ 阳 ス ヤ 性 期 17 1 4 _ シ 7 12 骨 施 廿 症 叹 ì ス F 4 收 候 炎 12 12 驅 テ 12 コ 法 患 梅 1 7 ラ = F ス 口王 勿 7 病 丰 法 宜 部 力 試 右 势 11 i 如 L 7 2 20E 術 且 若 Ξ 施 殊 增 1 纏 i 諸 法 17 其 ラ ì 進 松 = ス 諸 膿 症 方 棋 井 以 他 v ì 法 雅 化 主中 テ 7 *)* \ 浴 若 1 膿 苦 之 一方 避 性 湯 シ 過 生 劾 重 7 ì 7 7 セ 食 初 + ヲ 丰 ス i ス F

李丰等

上的后后

所密網

失 節 破 開 1) 十十 鱼 角 美十四 テ 固 漏 良 開 豫 膿 7 等 ス 3 7 } 確 7 發 睫 ヺ × ス ス 3 然 桁 生 定 17 自 定 7 + 卜 破 生 然 ス 七刀 セ 力 7 4 開 i 開 将 施 PJ ル K = ス 他 膿 7 セ ル 任 カ 4 コ 自 難 破 腫 ラ ス ス E ス 然 部 例 開 i 7 1 ~ ス 之脊 局 テ ヺ 十 1 } _ 7 破 忌 任 雖 自 _ ス モ X 開 推 然 1 7 Æ 如 4 薦 1) 7 術 セ 可 洲 ヲ ----ニナハ テ 丰 + 揭 7 自 骨 任 漏 施 臗 然 者 施 局 ク ス 頁先完成及 骨 術 部 ---12 7 ス __ + # 十 任 T 肋 }-+ 骨 1) テ 力 ス 72 丰 ス 膿 其 쨫 7 Ŧ i 周 71 > \ 得 7 關 骨 7 žZ 71 テ 7

術 と シ 又 U >> ì 皮 大 腫 皮 1 7 シ 唐 雷 速 上 症 施 + 11 i 4 後 力 12 = *>*\ 7 n 7 12 コ 破 腐 徐 並 發 人 i 膿 刺 更 開 蝕 要 生 テ テ マ 膿 皮 腫 樂 7 mark more ス ---D y 空 破 防 唐門 7 7 W 7 7 _ 串 漏 開 氣 貼 17 閉 Ž 五 7 線 刺 7 = 鎖 4 i 7 7 セ 電 *>* 穿 17 テ # 7 7 シ ス 焼 膿 施 ì 入 ル 7 1 9 此 膿 痂 信 法 1) 方 ヲ 7 フ 危 法 用 力 方 i 7 也 又 甚 大 以 久 造 テ 1) 派 ラ ヤ 徐 半 目 即 ì # ì 4 F ラ 7 的 34 7 12 = マ 千 ___ 己是明 膿 由 世 滿 細 × = シ ____ 支 1 開開 由 渐 種 活 往. 出 丰 -10 -100 + 行 たい 壁 時 出 テ 1) 市场流 セ

一种州

意 7 說 被 指 皮 通 /\ 1.6 十十月月 器 刺 指 頭 f F ル 近 ニシテ 7. テ 刺刺 穿 1-7} 7 頭 7 ギ 穷 皮 下 --力 D 口 12 3 盾 術 其 故 刺皮 部 テ 1 7 でたーロ ラ Ŀ 法 以 穿下 7 7 力 -7 ルニ 舊 ~ 1 腫 F 刺 方 *>*\ 施 乳, / 学 空 1 I 刺 ハ 位 コ , 轉 轉 氣 刺 游 吸 = i セ 皮 器 穿 復 膿 1) 移 移 1 ス 下 外入 7 セ 廿 7 12 即 セ P 装 漏 前 1 ī チアベル 吸 v i 31 置 7 皮 皮 4 × 出 _ 1 器 然 i 妨 唐 雷 於 セ 細 膿 17 i + F -1-12 7 由 腫 ル 刺 片 11. 子千氏 頂火的吃成饭 ブ X 腫 穷 Ŧ i Ely 7 ナ 11 71 1-IJ 後 刺 復 四 7 ノ皮 1 D 空 原外 其 指 F E + 议 被 盾目 家 腫 創 交 他 7 7 ス

易 シ + 1] T 磁日 穿 施 ۲ 膿 1) 其 幾 7 1)7 7 7 力 トョ 器 而 V 1 i 1 ス ス 7 護 溶 械 渡 3 7 1 セ Ť 防 亍 解 謨 造 稱 7 ル 膿 1' 水 11 1 7 用 代 石 1 排 制 7 p 7 炭 *>*\ 2 ス 膿 外 膿 膿 漏 為 桁 酸 氏 JŁ. Lichtely. 腫 腫 管 セ + 後 7 \ 水 7 ス 其 膿 内 ラ シ 7 7 14 1 = 後 刺 排 腫 7 ス 揷 納 Ŧ 7 洗 穿 帅 泄 注 沃 带 入 3 試 度 器 淨 1) ス P E ス 膿 加 亦 12 3 1 ī 12 4 工 數 專 製 7 膿 里 7 -12 治田 稱 3 或 随 ---沙: 1 E ラ ? 制 [0] 防 1 F 1 11 大 Ŧ 7 流 法 腐 裡 細 7 __ シ ス 7 村 出 1) 面 顿 法 义 後 英 述 7 =1 义 I'j ムレ F

復 膿 大 右 此 E 法 經 干 t 十 包命 家上田 丰 1) -7 ジス 膿 ル 揭 7 漏 内 *)*\ 差 1 大 及發 雖 施 興 ラ 垂 7 ク 復 + 充 热 膿 其 7 ル セ ス 填ス 腫 -E ル 12 ス 3/ 劾 カ ŧ 膿 垂 後 績 7 ル 如 多 膿 見 7 12 1 右 17 -充 時 腫 = 膿 3 + ス 至 ŧ 滿 述 丰 其 左 E 1] 腫 1 膿 刺 + 7 --100 100 2 7 テ 常 術 テ 7 穿 之 1) 12 ハ 7 各 大 膧 漏 例 7 1-D 略 脹 合 種 同 施 之 ス ラ 説 + 然 着 小 ス ス 1 ぇ 其 頂灰點處 舊 果 月 方 後 セ 3 僅 Æ デ 法 方法諸般 1 ----沼 大 ħ 速 久 7 -]-H -シ 施 テ ス 力 ス 著 12

父都什么 異 省 惠 香 1 力 1) =/ 桁 1) 刺 赤海 脱 丰 Ŧ 弘 + 留 莪 加 性 热 12 絕 P .7 1 愈 沈工 症 施 77 7 ī ス 膿 刺刺 氯 合 + 狀 ス + ī 12 穿 膿 シ 種 7 黎 Ŧ 從 ス 2000年 膿 若 后 豫 计 見 7 弘 宿風 热 7 = 后 灭 7 Ŧ 12 シ 涌 復 復 破 充 至 涌 不 X 良 開 出 3/ 7 " K セ ス 1) 刺 # 生 7 1 而 ル テ 1 12 症 即 穿 自 12 i ス 7 舊 恢 然 數 然 7 大 4 Ŧ 3 瘻 得 刺 テ 7 圓 + = 12 , 膿 DE 穿 12 任 ス 片 D 如 差 而 7 及 7 セ /\ 1 P ス 癒 患 異 造 2 漏 ナ 7 12 合 膿 Ŧ 者 片 ₹. 12 11 + 5 發 纵、 腫 1 £ ス セ 惠 氣 扶 -}-14 片 ス

彼 骨幹 症 3 11 雖 十年 直 何 美十四 1) 動 只諸 E 然 多 見 7 差 是 七刀 般 二生スル 開 見 FE 異 17 + ヲ以テ 症 棋毒 11 1) セ セシ ナキ 總 + 劾 ス 1 デ 患 性護 7 緩 12 寒 モ 雞 之 E 者 7 叹 性 術 7 + 考 收 或 良 謨 初 膿 1 后 ル ハ海 トス セラ 腫 腫 カ 矢! フレ 3 = unds marrie ル 症 17 如 其 ル 弱家二八 可 P P 狀 >> シ 七刀 E 他皆 1) 開 1) 膿 豫 シ 三十 テ y ì 7 T 后 膧 熱 テ , , レシク 1 = 7 負人堂太太 發 モ 膿 12 既 施 七刀 叹 至 開 收 桁 肺 7 7 1) 結 著 7 稍遲 7 以 泄 小 叶 テ 施 械 テ 促 7 1 ì 著 + 初 11 力 女口 ス

開 或 廿 開 生 管 浴 ì £ 宜 骨ノ 良 ハ全 ì ス ì 膿 7 鴻 劾 7 11 冊 良 若 7 萬 乾 アリ 腫 毛 潰 著 延或八 シ海 撒 幹 發 1 其他 熱 瘍 生 杀 二骨 ス v 然 ラ 丰 弱 スル セ 面 琶 額 貼 膜 サ 万 家ニシ =] 應 布 ル F 炎 敗 FE ì 或ハ 1 總 骨 1 7 7 症 テ AT 狀 瘍 生シテ 7 ラ Ŧ 濕 殺ス 肺 1) 7 1 如 1 令一 結 幾 見 症 布 ナル 十 ル 骨 狀 核 11 7 奎 纏 Eli 寒 ス 7 例 表 yelle Name E 雅 中 擦 窟規 广 性 絡 面 7 法ラ 膿 膿 揭 ハる - 潰 7 腫 7 腫 赤 £ ク 施 愿 鴻 ラ 降 沿江 当右 汞 ス 七月 7 ス 七刀

12 方 内 ス テ 貼 7 体 割 極 削 7 骨灰或八中心 法 ì 開 7 格 除 这 除 布 劾 E 直行でたい日 1 ì 確 強 ì i ス t 健 亨 定 北 7 稀薄,一半 强 ナリ 11 膿 康, 良 1 ス 7 " 者 11 良 1 又 性 消 骨 骨 流 市 跟 1-= 1 酸 骨ノ如 11 疽 出 7 肉 面=達スルラ ス 銀 病 等 17 节 w# *---班= 下 塩 根 骨ラ 便 7 = 7 酸鐵液习撒 ニテ + 17 + , \ 發 穿鑿 焼 良 ラシ 骨 大 ル 生 二十二 性, + 内 7 セ 灼 12 良 一自にからえ し立或 west. マン氏 サ スヘレ 4 内 濃 トス 海 11 於二 醮 ì 八骨 芽ョ 膧 綿 片 然 独、 1 岩 狀 11 7 際 周 病 發 は 七 址 シ 骨 H 腔 井 ---テ

時 又 1 鑑 骨惠 ナ 全 時 其 定准 之 關 啃 7 入 1 7 内 前 荒 若 ì 1 吉由 7 113 景 档 蓝 7 離 11 ì ī テ 斷街 Ŧ 出 ヲ診 自 ナラ 27 7 可 北直 カ ラ 受 ì 釀 i 哥 # 為 或 洞 認 膿 加 除 7 11 11 術 元 ス 壁 レ さ = 過 骨髓 *)* ` 狹 内 ---等 12 多 切 7 洞 右 斷 施 外 キモノハ 7 1 門 穴 炎 術 7 ì 如 ナ 傷 得 7 手 1) 7 丰 病 7 造 患者漸 要 者 若 四月 術 生 スル _ 17 , 7 11 7 ス 腐 7 7 11 中 施 12 1) 哥 में । 明 削 11 7 7 マ 7 丧 焉 開 標 テハ 7 P 7 This is y 1) 針 12-弱 12 忠 山 去 故 七 =) セ 改 良 F ス こ バ 环境 ---

外外

湖北

外科通論卷之十四然 十十 通 命一美十四 テ可及的患者ノ体カラ維持スルニアリ 三十三 頁天色感支

過十八即子苦味強壯劑或八有力,食物习與人 トスルモノハ全身療法ヲ要スト雖必竟姑息二、

4/305002999 外外 未幸 道腦 言端 湖北 籍辞 3 門海湖 FARMING. 發色書 林

馬俊町二丁目五番也 且力

右同所

湯島五丁目十三番地東京第四大區四小區 出版人

佐

藤尚

中

述人 佐藤 谁

